

**2021年03月02日（火）【外為L a b】松田哲  
タイトル：【日本にとって、重要な問題が目白押し】**

新型コロナウイルスは、緊急事態宣言が功を奏し、感染の拡大は収まりつつある、と言えそうです。

ワクチンの接種も始まり、まずは医療従事者に実施されていることが報道されています。

ただし、感染は、変異ウイルスに移行している傾向も出ており、ワクチンが変異型にも有効であるのか、予断を許しません。

また、ワクチンを、十分に（必要なだけ）用意できるのか、それもまた判然としない部分があります。

そういった状況下で、総務省や農水省の接待問題が浮上しています。

菅政権を揺るがす内容だ、と考えます。

菅政権にしてみれば、新型コロナウイルスを何とか収めて、東京オリンピックを成功に導き、その成果をもって、衆院選に臨みたい、といったところでしょう。

ところが、菅政権の下では、衆院選を戦えない、といった思惑が働いているのではないか、と疑っています。

総務省や農水省の接待問題では、自民党内部からの批判も多々出ている旨、報道されています。

+++++++++

日本の政治に関しては、残念ですが、概して、外国為替市場では、その材料になりません。

だから、外国為替市場では、総務省や農水省の接待問題は、特段に、外国為替相場を動かす材料になっていないのですが、日本の株式市場では、その材料となり得る、と考えます。

+++++++++

東京オリンピックにしても、その開催が、どうなるのか、判然としません。

菅政権の発表や、東京都の発表、そして、橋本聖子五輪組織委員会新会長の発表では、こぞって、その開催を声高に叫んでいますが、世界情勢を見れば、未だに、オリンピックの開催が流動的であることは、明らかだ、と考えます。

日本にとって、重要な問題が目白押しであり、それぞれの問題が、それぞれに流動的であることが、判断を鈍らさせている、と考えます。

この情勢は、まだまだ当分の間続くことも明らかですから、それ相応に、覚悟を決めて、相場に臨む必要がある、と考えています。

+++++++++++++++++++++

(2021年03月02日東京時間15:00記述)